

令和2年度事業報告書（2020.4.1～2021.3.31）

公益財団法人 美術工芸振興佐藤基金

I. 事業の概要

本年度は、令和2年1月28日に指定感染症と定められた新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、感染予防・拡大防止のため、石洞美術館を1年間通して休館とし、助成事業、淡水翁賞事業については中止しました。

新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の環境の中で、本年は、新型コロナウイルスの感染終息後の活動を見据えて、収蔵庫の整理、所蔵品目録の整備、所蔵品の詳細調査を行いました。

II. 事業毎の概要

1. 美術工芸等に関する資料の収集、保存、調査研究、展示及びそれらの資料を活用した事業

(1) 石洞美術館

① 展覧会

- ・新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、石洞美術館は休館とし、展覧会は開催しませんでした。

② 地域との連携活動

- ・毎年行っていた「コンサート in ミュージアム」は中止しました。

③ 収蔵庫の整理および所蔵品目録の整備

- ・収蔵庫内の所蔵品の配置を見直し、所蔵品配架場所の適正化を図るとともに、所蔵品の収蔵位置図を作成し、所蔵品管理の簡便化を図りました。また、所蔵品目録に収蔵位置を記載するなど所蔵品目録を整備しました。

④ 所蔵品の詳細調査

- ・新型コロナウイルス感染症の感染終息後に開催を予定している「朝鮮のやきもの展」（仮称）、「沖縄のやきもの展」（仮称）をより充実したものとするため、所蔵している朝鮮の陶磁器、琉球・沖縄の陶磁器の詳細観察を行いました。また、駒井哲郎の銅版画を中心に作品の状態調査を行いました。作品観察や状態調査により判明したことは所蔵品目録に記載して所蔵品の管理・理解のための基礎資料としました。

2. 美術工芸等の創作活動、調査研究及び普及活動に対する助成及び表彰事業

(1) 助成事業

- ・新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、助成事業は中止しました。

(2) 淡水翁賞（若手金工作家奨励賞）

- ・新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、淡水翁賞事業は中止しました。

附属明細書について

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書を作成しない。

令和3年5月

公益財団法人美術工芸振興佐藤基金